

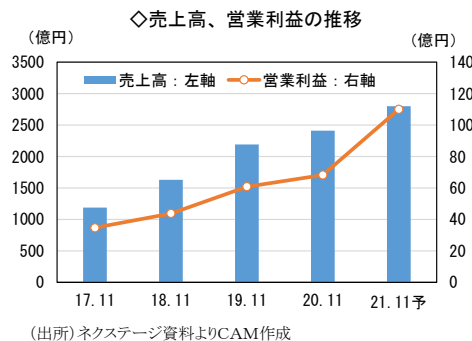
企業ニュース ネクステージ

(東証1部 : 3186) [https:// www.nextage.jp/](https://www.nextage.jp/)

作成者: 奥村義弘

愛知県を地盤とする中古車販売の大手

1998年設立。愛知県を地盤とする中古車販売の大手だが、全国に店舗網を展開中。輸入車の正規ディーラーも手掛ける。新車の乗り換え年数の長期化に対応した店舗でのワンストップサービス（買取り、車検、整備、点検、保険、カーコーティング）に力を入れている。仕入れから顧客への納車までリードタイムの厳格な管理による利益の最大化・価格還元を図っている。2030年ビジョンでは、売上高1兆円、営業利益700億円を目標に掲げる。21. 11期・第2四半期累計（12-5月）の地域別売上高構成比は北海道東北10%（拠点数11）、関東甲信越25%（同27）、東海北陸35%（同38）、関西17%（同17）、中国四国1%（同2）、九州沖縄12%（同14）。



コロナ後の反動増と積極出店で高い伸び率

21. 11期・第2四半期累計（12-5月）の連結業績は売上高が1,392億円、前年同期比20%増、営業利益が63億円、同36倍。新規に10拠点が増加、コロナ後の反動増もあり高い伸び率となった。第2四半期としては過去最高の売上高、営業利益となり、期初会社計画の売上高1,340億円、営業利益51億円を上回って着地した。小売販売台数は45,334台、同15%増。買取台数34,514台、同54%増。買取単独店の出店強化や在庫回転率の強化に取り組んでいる。販管費のコントロールにも取り組み利益率が改善した。車検台数35,823台、同25%増。収入保険料64.73億円、同18%増。カーライフにかかわるサービス強化で収益源の多様化も進展している。

21. 11期通期の会社計画は、売上高が2,800億円、前期比16%増、営業利益が110億円、同61%増。期初計画を据え置いたが、第2四半期時点の通期計画に対する営業利益の進捗率は58%に達しており、上振れる可能性が高いと考える。通期で買取店23店舗の出店を計画、安定的な在庫供給の確保を目指す。買取車両の商品化拡大に力を入れており、小売販売時の台当たり利益向上を目指す。また乗り換えサイクルの長期化に対応するため、引き続き整備事業の拡大などを進める。

[株価動向・投資判断]

順調な業績拡大を受けて株価は上昇。人材教育や周辺事業の強化等、中長期での成長に向けた布石も着実に打っており、高い成長期待をキープしている。

<3186 ネクステージ 業績: 日本基準>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
19. 11	219,263 (34)	6,085 (39)	5,888 (41)	4,258 (46)	58.3	6.00
20. 11	241,146 (10)	6,825 (12)	6,527 (11)	4,740 (11)	63.6	7.00
21. 11 予	280,000 (16)	11,000 (61)	10,700 (64)	7,600 (60)	100.8	7.00



[主要株価指標] (売買単位: 100株)	
株価 (2021/7/9)	2,131 円
年初来高値 (高値日)	2,163 円 (21/7/9)
同 安値 (安値日)	1,275 円 (21/1/20)
予想 P E R (21. 11 予)	21. 1 倍
1株株主資本 (PBR算出用)	472. 7 円
P B R	4. 51 倍
予想配当利回り (1株当たり配当金年7. 00円)	0. 33 %
R O E (20. 11)	16. 4 %
発行済み株式数	7,994 万株